



令和4年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰

受賞者紹介

緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰とは、緑化推進運動の実施について、顕著な功績のあった個人又は団体に対し、内閣総理大臣が決定し、表彰を行うものです。
令和4年は13の個人・団体が受賞されました。受賞者の方々をご紹介します。
過去の受賞者については林野庁ウェブサイトをご覧ください。



https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson_ryokka/hyosyo/index.html

エコカ ECOKA委員会 (奈良県生駒市)

ECOKA委員会は、市や自治会等と連携しながら、

- ① 住宅地周辺の約12haの緑地において、間伐や侵入竹の伐採、植樹、遊歩道の作設などの整備を行ってきたこと
 - ② 整備した緑地において、住民向けに森林ウォークやシイタケ狩りなどのイベントを行うほか、地元の幼稚園や学校と協働で環境教育活動を実施してきたこと
 - ③ 「四季彩のまちづくり」を目指して地区内の花壇の整備を行うほか、地区内の未利用地に「鹿ノ台オープンガーデン」を整備し、地元住民の憩いの場を創出してきたこと
- などが評価され、受賞されました。



▲ 緑地における侵入竹の伐採



▲ 「鹿ノ台オープンガーデン」における小学生の環境教育

あじさい友の会 (鳥根県益田市)

あじさい友の会は、前身の団体から継続して30年以上の長きにわたり、

- ① 国道沿い等に多くのあじさいを植栽し、「あじさいによる花街道づくり」に取り組んできたこと
 - ② 地元の小学校や保育園と協力し、ナデシコやパンジー等のプランター花壇づくりを行い、広い世代間の交流を図ってきたこと
 - ③ 国道沿いに植栽したあじさいやプランター花壇の管理や清掃活動を行い、地域の緑化・美化に貢献してきたこと
- などが評価され、受賞されました。



▲ プランター花壇づくり



▲ こども達との交流

